

職場環境が変わったときに役立つ ACCESS アクセス 気づきの展開

ACCESS (Awareness, Clarify, Cause, Expectation, Structured Statement)

研修のねらい

コロナウイルスの影響もあって社会や労働環境の変化が一層加速しています。組織内の情報交換機会が限られるなど、職場環境が激変するなかで、情報交換密度の向上が求められるようになります。ACCESSは気づきの思考展開をまとめることを通じて、他者の思いや状況を理解していくものです。人間関係を含めた状況を的確に把握することが可能になるので、新しい環境で業務を行う転勤・転職される方には、とくに、必要となる研修です。一人で仕上げる提案書、説明書、ケアプランの記述、論文の作成に適した思考展開は、チームや部門間協議による課題解決にも応用できます。個人のスキルを強化して、組織の情報伝達力を向上させ、企業変革につなげていくことが狙いです。

ACCESS研修の5つの重要カテゴリー

気づきから始まる論理的な思考展開

- 0 思考領域を決め、タイトルに
 - 1 気づきをランダムに短く記載
 - 2 気づきを具体化、明確化する
 - 3 明確化された事象の原因想定
 - 4 想定原因をどうしたいかの思い
 - 5 事象に思いを加えた構造化文書
- X 次の行動や計画を記載

研修の概要

研修の進め方（Zoomを使用したテレワーク研修）

研修は、Zoomを使用したテレワーク研修となります。ケーススタディを中心に参加者自身で考え、グループワークを行い、グループ発表後、講師の説明をおこないます。最後に受講者のテーマに沿ったケースをおこない、受講者の理解を深めてもらいます。

研修の内容

- ☆ケースを通じて、周囲で起こっている状況を把握します。
- ☆状況を後から振り返っても的確に把握できる記録を残します。
- ☆気づきから記録へのプロセスの重要性を学びます。
- ☆組織内で気づきを共有するための有効な思考方法を考えてもらいます。

担当講師



研修担当コンサルタント

名前 / 役職
矢田 裕美 / シニアコンサルタント
学歴 / 大学院卒
学校名/ 青山学院大学大学院
国際政経学部ビジネス専攻

外資系企業に22年間在籍し、財務、人材開発、マーケティング部門の管理職を経験してきました。その後は国内の上場会社二社で取締役を務め、経営改善と経営再建を8年間行い、IPOを目指したベンチャー企業の経営再建を3年間行ってきました。現在は、企業の財務アドバイザー、人材研修、人材紹介の業務を行っています。

■ご質問、ご用命は下記にご連絡をいただきますようお願いいたします。

日本環境検査株式会社 東京支店 営業グループ 担当 堤、大橋
住所：〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-9-1 RBM東八重洲ビル10階
電話：03-3537-3686 FAX：03-3537-3676
E-mail：jeic-recruiting-gr@nihon-kankyo.jp